

With ウィズ

～私たちが私たちに楽しく暮らせる地域づくりを
みんなですすめようという意味を込めています～

西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり課 生活支援コーディネーター

小薮（全市）・高井（中央）・金森（鳴尾）・牧（瓦木）・吉岡（甲陽園）中川（甲東・山口）・辻井（塩瀬）

〒662-0857 西宮市中前田町1-23 地域共生館ふれぼの内

TEL(0798)61-1361 FAX (0798)61-1409 kyoseimachi@n-shakyo.jp

イベント案内

“みやっこまなびラボ” まだまだ続きます！！

“みやっこまなびラボ” って??…様々なテーマについて、自由に学びあう機会です。

1回目（10月23日）に「意外と知らない！？子ども食堂ってこんなところ」、2回目（11月20日）に「本で集まる！好きでつながるつどい場のカタチ」を開催しました。幅広い世代の方々からの参加があり、発表者の熱いお話に共感の輪が広がりました。

今後の予定

第3回:12月18日(土)14時～16時

「不登校・引きこもりに悩む人たちの居場所づくり」
お気軽にご参加ください。

(参加：オンラインまたは会場での視聴)

申し込みはコチラ⇒



生活支援コーディネーター訪問記 “ええもん めっけ”

生きづらさを抱えた人の居場所 necoris(ネコリス)



こんにちは！生活支援コーディネーター1年目の辻井です！
塩瀬地域を担当しています。今回ご紹介するのは、名塩山荘にある「地域活動支援センターnecoris」です。

necoris の代表の岡本さんは、身近にひきこもりに関することで悩んでいる方がいて、“ひきこもり”という言葉を知りしただけでしんどかったそう。そこで、ひきこもりの事を【こもりむし】と呼んで、数年前から宝塚市で「こもりむしの会」を開催されています。そして今年度から、いつでもいける場所を目指して、ひきこもりの方でも通うことのできる「地域活動センターnecoris」を名塩山荘の一軒家で運営されています。



岡本さんは「人との関わりでできた傷は人で癒されていく」と話されており、ありのままを受け入れ「なんとかなるよ」と思ってもらえるような居場所を作っておられます。

necoris（ネコリス）（HPは右のQRコードから⇒）

住所：〒669-1142 西宮市名塩山荘 8-10

TEL：050-3749-1227



共生のまちづくり実践2021

市内に広がる共生型地域交流拠点。コロナ禍でも工夫をしながら活動をされています。
活動の中で生まれているエピソードを**共生のまちづくり実践**としてお届けしていきます！

まちCafeなごみ

コロナ禍でも切れない カフェで生まれた“地域のつながり”

コロナ禍で体調を崩されたAさん。Aさんはコロナ禍で体調を崩し外出しずらくなり、なかなか人を頼ることができなかったそうです。そんなある日、まちCafeなごみで知り合った方が心配して生活用品を届けてくれました。Aさんは「しんどい時に優しくしてもらって、すごくうれしかった」と話していました。

カフェで生まれたつながりが、コロナ禍でも切れずに、地域へやさしさを届けています。

それから・・・

現在Aさんは回復され、「もらったやさしさを誰かにお返しできたら」との思いから、まちのよろず屋※の活動者として住民のちょっとした困りごとのお手伝いをしています。

※まちのよろず屋…住民が住民のちょっとした生活上の困りごと（買い物代行や掃除等）
をお手伝いする有償の助け合い活動。



ふれぼのCAFE

地域の見守り まちのお店も 担い手に！！

ふれぼのカフェでは、地域の情報共有の場としてカフェのスタッフと地域包括支援センターの職員で定期的にミーティングを行っています。最近、新たに民生委員さんと近隣の飲食店の方がメンバーに加わりました。きっかけは、「常連のお客さんが突然来なくなった。何かあったのではないかと心配だけど誰に相談したらいいかわからない」という飲食店の方からの相談でした。

ミーティングで定期的に顔を合わせることで、“相談できる仲間が実はすぐそばにいるということ”、そして“普段の関わりが見守りにつながっているということ”をお互いに実感することができました。

これからも・・・

それぞれの活動での“ちょっと気になる”住民の変化や困りごとについて相談し合える場を続けていきます。また近隣のお店とゆるやかにつながりながら見守りを一緒に進める仲間を増やしていきます。

